

	チェック項目	回答割合			改善目標、 工夫している点など
		0%	50%	100%	
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか				定員数に対しては適切である。
	2 職員の配置数は適切であるか				規定に基づき行っているが、よりよい支援には勤めていきたい。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか				足りない点は改善していきたい。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか				
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか				
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか				事業所内に掲示している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか				6月頃研修の機会を設けたい。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか				保護者との面談やアセスメントを行い、事業所内で個別支援会議を開催した上で、作成している。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか				
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか				活動目標を立て、イベントや制作活動のプログラムは作成している。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか				固定化しない様に注意はしている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか				季節の行事等、利用者の様子に応じて、活動内容は工夫している。
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか				個別活動、集団活動等、個々の状況に応じて行なっている。これからSST等も取り入れていきたい。	

適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		支援開始前には、必ず打ち合わせはおこなっている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		職員により勤務時間や勤務内容が違ふ為、当日支援の振り返りを全員で行う事は無理だが、後日、支援の前に報告等話し合う事はしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		必ず記録はとっている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		定期的にモニタリングは行なっている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		行なってはいるが、今後も検討していく。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		学校からは年間計画を頂き、行事予定、下校時間等はホームページで確認している。利用者予定を毎月渡している。学校での様子等、必要な時は連絡を取って、情報共有はしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		現在医療的ケア児の受入れはおこなっていないが、受入れる際は体制を整える。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		今まで新入生は入っていないので、行なっていないが、利用等ある時は、情報共有していきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		専門機関の研修は受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		これから交流する機会があったら検討していきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		毎回参加し、他の事業所との連携に努めている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		送迎時や連絡ノートで伝えあっている。また、定期的なモニタリングの機会を活用している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		これからの検討課題。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		契約時や必要な時に説明を行なっている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		相談があった時は応じている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		お茶会を年一回設けているが、参加者が限られている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		適切に対応するよう心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		毎月お便りを発行し、随時お知らせとして発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか		個人情報取り扱い同意書を得ている。写真や作品の公表の際には配慮している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		努力はしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		当事業所を知って頂くために、年3回市役所豊田支所のロビーに利用者さんの作品等を掲示している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		マニュアルは策定しており、契約時や必要な時に説明している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		毎月行なっている(自身、火事)。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		年一回職員の中で必ず虐待防止の研修会に参加し、事業所内で伝達している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		保護者に説明をし、同意を得た上で、個別支援計画にも記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		保護者を通じ、医師からの指示に基づき対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		これから活用していきたい。

■はい ■どちらとも ■いいえ  
■いえ

■はい ■どちらとも ■いいえ  
■いえ